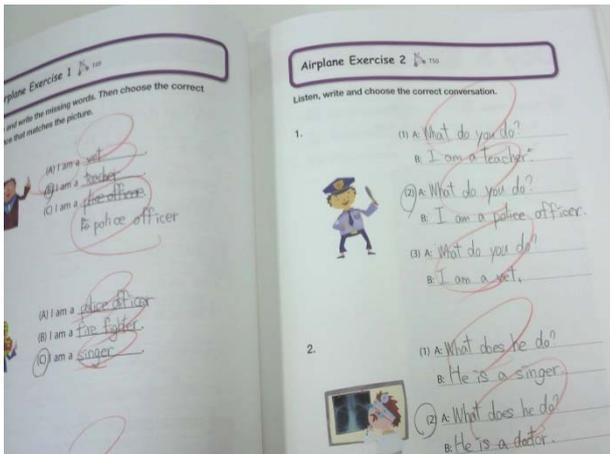


# Leptonでの4技能学習例

毎回の学習内容に、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能それぞれのトレーニングが含まれていますので、4技能を総合的かつバランスよく身につけることができます。また、単語や文を聞いて書きとったり、聞いた内容を声に出して言ったりなど、複合型の課題も数多くこなしていきます。以下の例は、ごくごく日常的に行っている基本中のキホントレーニングの一部です。くり返し練習することで“使える”英語を習得します。

## 聞く (Listening)



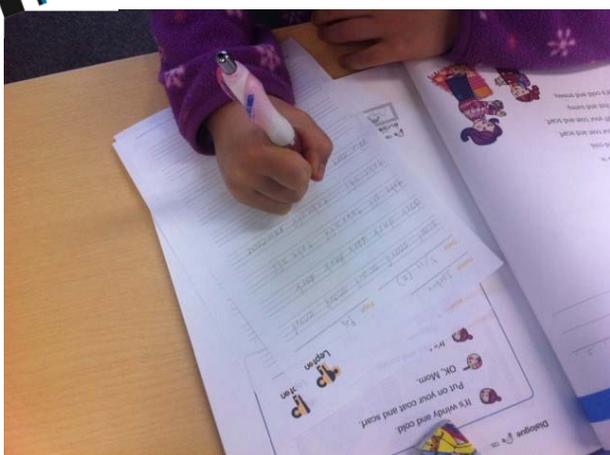
ネイティブの音声を聞き、単語や文をまねて声に出して言ったり、書いたりするのがキホンです。写真は、単語や文を聞いて書き取るディクテーション課題の例です。3組の会話文を聞いて全文書き取った後に、絵にあてはまる内容の組を選びます。ただ書き取るだけでなく、きちんと意味も理解していないと解けません。

## 話す (Speaking)



ネイティブの音声をまねて、何度も声に出して練習するのがキホンです。また、くり返し音読の練習した後、自分の声を録音して、先生に発音などをチェックしてもらいます。写真は、ICレコーダーに録音しているLepton御所南教室(京都市)の小4のAyanoさんです。

## 書く (Writing)



くり返し書いて覚えるのがキホンです。写真は、テキストの文を書き写すLepton御所南教室(京都市)の小5の生徒様です。この他、語句を並び替えて文を作る整序英作文などにも取り組みます。さらに、ADVANCEDシリーズでは、中学・高校からTOEIC®・TOEFL®レベルの文法(グラマー)を学習します。

## 読む (Reading)



会話文や、童話などの物語文を読んで、その内容に関する英語の質問に、英語で答える(英問英答)練習がキホンです。この他、図表や地図などの絵から、必要な情報を読み取る練習も行います。写真は、読解の練習をするLepton西広島教室(広島市)の小5の生徒様です。